

リスクアセスメント表の使い方

(リスクアセスメント記入例参照)

毎回のブリーフィングで伝える必要要件を記載しましょう。

ここでは、風速、風向、気温、天気予報情報、活動エリア、参加艇数、参加人数、実施内容などを記載できるようにしていますが、使いやすいように変更してください。あなたのログブックに変わります。

各地域でのリスク項目とリスクレベルの内容を作成し日本の安全なセーリング環境の共有化に努めましょう。

赤文字は、ある地域でのリスク項目とリスクレベルの内容を表します。例えば、瀬戸内海では潮流が速かったり、東北地方では水温が低かったり、また、九州では湿度と気温が高かったりリスクはそれぞれです。あなたの地域のリスク項目を作成してください。

水色枠が項目とリスクレベルの内容を示します。

項目1は風速の項目であり、3m以下はリスク評価得点が1点で、一方、8m以上は4点です。

項目2は風向の項目で、1点が90~150度,270~330度であり、0~30度は4点となります。

以下同様に項目8まで続きます。

項目は変更したり増やしたりできます。

実施するときの状況に合うチェック欄に○を記入し、全ての項目の1点の列に1つ、2点に3つ、3点に4つチェックがあります。4点にはチェックがありません。すべてを合計するとリスク評価得点が19点になり、中リスクでの実施となり、その状況に備えた環境づくりができるでしょう。

トレーニング&イベントリスクアセスメント

緊急連絡先 _____ 記入日 年 月 日
無線チャンネル _____

ブリーフィングで協力者と参加者に伝える項目と確認事項

風速	風向	気温
天気予報情報	実施内容など	
活動エリア		
参加艇数	参加人数	

項目	リスク評価得点	1点	2点	3点	4点		
1	風速	3m以下	3~5m	5~8m	8m以上	高リスク ~	28点 21点
	リスクレベル	低い	低い/中	中/高い	高い		
	チェック		○				
2	風向	90-150 270-330	90-330	330-90	0-30	中リスク ~	15点
	リスクレベル	低い	低い/中	中/高い	高い		
	チェック	○					
3	気温	20-15度	14-10度	9-5度	4--5度	低リスク ~	0点
	リスクレベル	低い	低い/中	中/高い	高い		
	チェック			○			
4	セーリングエリア	湾内	南の湾外	西・東の湾外	北の湾外		
	リスクレベル	低い	低い/中	中/高い	高い		
	チェック		○				
5	セーラーレベル	高3年生	高3年生	高2年生	高1年生		
	リスクレベル	低い	低い/中	中/高い	高い		
	チェック			○			
6	救助の比率	6艇/1救助艇	12艇/1救助艇	15艇/1救助艇	20艇/1救助艇		
	リスクレベル	低い	低い/中	中/高い	高い		
	チェック		○				
7	セーリングの時間	1時間	2時間	3時間	4時間以上		
	リスクレベル	低い	低い/中	中/高い	高い		
	チェック			○			
8	風下の岸までの近さ	1km	500m	300m	100m		
	リスクレベル	低い	低い/中	中/高い	高い		
	チェック			○			
	リスク評価小計	1	6	12	0		リスク評価合計= 19